

《大野中学校教育目標》 志を持ち, 未来切り拓くことができる生徒の育成

令和7年11月6日 文責 主幹教諭 結城 和郎

◆第3回 学校運営協議会が開催されました

| 10月24日(金) 9:40より「第3回学校運営協議会」を開催し、併せて大野城市心の教育「道徳公開授業」を委員の皆様に参観していただきました。

| 1年生:主題名「地域のためにできること」 資料名「おおの山城大文字まつり~4年ぶりの挑戦~」

2年生:主題名「郷土の魅力にふれて」 資料名「祭りの夜」

3年生:主題名「郷土に息づく心にふれて」 資料名「島唄の心を伝えたい」

各学年とも資料を活用して,大野城市の良さに触れ,ふるさとに対する思いや中学生の自分ができること を考える授業を行いました。













〈学級〉	〈教科〉	〈授業者〉
・ 年 組・ 年 2 組・ 年 3 組・ 年 4 組・ 年 5 組	道道道道道道	本田先生 青柳先生 古賀先生 松尾先生 岩男先生
· 2年 組 · 2年 2組 · 2年 3組 · 2年 4組 · 2年 5組	道道道道道道道	平田先生 若木先生 樋口先生 青木先生 阿南先生
・3年 組 ・3年2組 ・3年3組 ・3年4組	道 徳 道 徳 道 徳	渡邉先生 竹林先生 橋口先生 野中先生

道徳の公開授業は、授業参観日として実施し、多くの保護者の皆様にも参観していただきました。平日の 午前中にも関わらず、多くの保護者の皆様に来校していただき、ありがとうございました。

授業参観後の協議会では、委員の皆様から生徒の授業に臨む態度や雰囲気の良さを高く評価していただきました。

◆前期学校評価【「学カ向上」「地域や社会への関心」「学校生活満足度」】 について

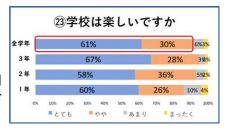
本年度の経営の重点に対して、前期での推進状況について説明しました。まず、「学力向上」について報告を行いました。成果として、「年生は学力テストにおいて、入学時よりも県偏差値+「ポイント上昇していること。3年生は、全国学力・学習状況調査において、全国平均を「00とした場合、「国語」「数学」ともに大きく上回ることができたこと。課題としては、2年生は昨年度の学力診断テストと比較して、±0で上昇を達成できていないこと。そこで、今後は校内での研究授業を重ね、授業改善を推進することやテスト結果を分析し、それぞれの学力層に応じた指導(指導の個別化)の充実を図ること、朝学習やF-timeを活用して学習支援を充実させることの説明を行いました。

次に、「地域や社会への関心」について報告を行いました。成果として、各地区の地域行事に対して、昨年度と比較して+40人の上昇を記録しており、主体的なボランティア活動を推進することができていること。課題としては、地区行事に参加している生徒は何度も繰り返し参加している反面、全く関わることができていない生徒がいること。そこで、今後は地区代表生徒を中心に積極的な呼びかけを推進していくことの説明を行いました。

最後に、「学校生活満足度」について報告を行いました。成果として、 学校生活アンケートにおいて「学校は楽しいですか」などの問いに対し、 90%を超す生徒が肯定的な回答をしていること。また、全国調査や県調査においても全国平均や県平均と比較して、肯定的に回答している割合が高いこと。課題としては、不登校状態の固定化が継続していること。そこで、県や市のカウンセラーによる定期的なカウンセリングの利用や関係機関との連携を図りながら、個に応じた支援を継続していくことの説明を行いました。

重点目標 「自ら考え、行動し、 自分の考えを表現することができる生徒の育成」 成果指標 ①学カテスト結果前年度比で、全教科上回る ②志タイムの生徒の活動状況、成果物等の向上 ③学校や地域に貢献しようとする心をもち行動することができる。ボランティア教の上昇 ③学校生活アンケートの学校生活満足度の状況





【説明プレゼンの一部】

◆学校の様子・地域連携推進活動について

第2回学校運営協議会から第3回学校運営協議会を迎えるまでに学校で 行われた行事について報告を行いました。

次に,第4回学校運営協議会までに予定されている主な行事について説明を行いました。

そして、第2回学校運営協議会以降の「地域連携推進活動」の進捗状況 について報告を行いました。各区で開催された「夏祭り」や「夏休みのラ ジオ体操」、「運動会」、「秋祭り」、「秋のクリーンシティ」において、生徒 たちが主体的に取り組むことができており、各区の区長さんの方よりお褒 めのことばをいただきました。

最後に、中体連大会での成績について報告を行いました。今年度は、筑前大会、福岡県大会、九州大会、全国大会と多くの生徒が上位大会に出場することができました。

第3回学校運営協議会の最後に、福岡教育大学副学長伊藤克治先生から 以下の指導・助言をいただきました。(一部要約)



【説明プレゼンの一部】

・道徳の授業では,自分で考え議論することが求められており,生徒たちが議論を楽しそうにしているところが素晴らしい。 ・生徒と先生との関係が良い。大野中学校は,どの学級も心理的安全性が高く,生徒たちが安心して多様な意見を試行錯誤 しながら発言することができている。

※第4回学校運営協議会は,令和8年2月20日(金)9:45から多目的室で行います。